

## 「いじめ早期発見支援システム『i@signal (アイシグナル)』の概要」

昔も今もなくならないいじめは家庭や地域、学校が一体となって取り組まなければならない問題だと言われていています。また、その対処は少しでも早く発見し、行動する事が望ましいとされています。

当センターはそれに対応するためにいつでも、どこからでも既成事実だけでなく『ちょっと気になる気配』を相談（通報）できる機能を盛り込んだシステムを学校ごとに設置し、みんなで協力して早期にいじめの芽を発見・根絶する事を目的に運用しているのが i@signal です。

このシステムは2つの機能（通報、アンケート）でできており、いずれも受信した内容を集計・分析※し報告しますが、その作業はすべて『いじめ監視センター』で行い学校の負担を軽減します。

### 1つ目は（通報（相談）機能）

いつでも気軽に通報や相談ができるよう予め『シグナルカード』を配布し、携帯電話・スマートフォン（QRコード）やパソコン（URL）から24時間受け付けます。

- ・私や友達、私の子どもやその友達、近所の子どもが
- ・ちょっと気になる、様子が違う、いじめを受けている、している、見た、聞いた等を選択し、
- ・具体的な事項を入力します。
- ・学年、クラスを選択し名前（匿名可）を入力します。

### 2つ目は（アンケート機能（10問））

- ① 既設の連絡網にアンケートを添付し送信（スマホ、携帯を所持しない保護者には用紙を手渡し）
- ② アンケート用紙（QRコード）を手渡し携帯・スマホか用紙に記入かどちらかで回答（アンケートは監視センターで準備しますが、学校で準備したものを利用する事も可能）

### \*受付後のいじめ監視センターの作業

- ・通報（相談）の内容を同センターから予め指定登録された人（複数）にメールで随時報告。月に一度月報でも報告
  - ・アンケートは同センターで集計・分析※し報告書にして学校に提出（メール）
- ※通報された内容やアンケートは許可のある人は過去1年に遡って確認できます。

システムはクラウドコンピューティング形式で運用していますので、24時間365日の稼働が可能です。また、通信はSSL（暗号化）通信となっています。

※分析…将来は有識者等に参加頂きデータ分析し傾向と対策を立て現場にアドバイスします。